

GOVERNOR'S MONTHLY COMMUNICATION

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES IN DISTRICT 2790 (CHIBA)

ガバナー月信

2016-17年度
国際ロータリー第2790地区(千葉県)



Rotary Serving Humanity

平和と紛争予防
紛争解決月間



Nakayama Setubune

CONTENTS

ガバナーからのメッセージ	1	米山梅吉記念館便り	7
第45回ロータリー研究会出席報告	2	米山記念奨学会ニュース202号	7
ガバナーノミニー就任にあたって	3	コーディネーターニュース2017年2月号	8
ガバナーノミニー・デジグネート就任にあたって	4	文庫通信 352号	8
平和への願いを胸に	5	寄付者/新ロータリアン	9
フィリピンにおける歯科医療奉仕	6	出席・会員数報告、物故者、ロータリーレート	10

2017年 **2** Feb.
月号

COPY FOR MEMBERS
発行/2017年2月1日

VOL.8

地区行動指針「感謝と挑戦」

*Pursuing activities
sharing The Appreciation*



写真提供 / 一般社団法人 ロータリーの友事務所

—— RIテーマ「人類に奉仕するロータリー」具現化に全員で取組もう ——

皆さんの協力により実現した昨年12月24日付朝日新聞朝刊一面広告でご存知の方も多いと思いますが、昨年11月27日、ジャームRI会長の出席を得て東京丸の内JPタワーで日本ロータリー学友会主催のR財団100周年記念シンポジウムが開催されました。

シンポジストとして参加した5人の女性学友(元国際親善奨学生・R平和フェロー)の多くは、留学時の専門分野の研究成果を生かし、現在もアフリカ等の紛争地帯で難民問題に取り組んでいます。

米国、及びメキシコでの計7年間の駐在員生活を通じ、日本では見ることのない人種問題を含む貧富格差を間近に体験すると共に、新聞等で紛争地域に関する多少の知識を持つ私ですが、難民受入れに消極的な島国で、かつ約70年間に亘る平和社会を享受してきた日本で多くの時間を過ごしてきたため、彼女達の活躍・苦労話は想像を超えるものでした。

そして、斯かる実態改善に立ち向かう姿に感心すると同時に、今日ある彼女達に貢献したロータリーに誇りを持ちました。

今月は、RIが取組む6つの重点分野の1つ「平和と紛争予防／紛争解決」月間です。シンポジウムで彼女達が提起した地域紛争の裏にある貧困問題、地域紛争による周辺国を巻き込んだ難民問題、及び政治の介入無しには地域紛争解決は難しい等につき関心を持つと共に、この中には、私達でもお手伝い出来ることがあるのではないかと思います。また、シンポジストが何故女性だけかとの会場からの質問に対し、男性奨学生の多く

は留学をステップと考え、次の世界に進んでいるとの回答が耳に残りました。

さて、今年度の内部向けRI最重点取組課題は「会員増強」です。当地区前半期(12月末)会員数は、年末の企業人事異動もあってか、11月末の2,840名より減少して期首比79名増の2,808名でした。

公式訪問では、多くのクラブが「会員増強」を課題にあげると共に、「元気なクラブとは」の質問が多く出ました。私は、まず、クラブが策定した目標達成に全員が一体となって取り組むことが元気なクラブの基本だと考えます。今期はまだ5ヶ月あります。前半期の活動を総括し、課題解決に向けた活動に全員で積極的に取り組んで下さい。クラブ会長のリーダーシップと会員の協力による活動活性化を期待しています。

ロータリーの単年度制の弱点を補う方策として、公式訪問時にお願いしたクラブの長期計画検討・策定が有効です。歴史あるクラブの中に、会員数が最盛期の半数以下に減少したクラブがあります。人口減少等の地域特性もあるとは思いますが、長期計画に基づく継続的対応を図っていれば、斯かる状況は避けられたと思います。

ロータリーが目指す地域・国際社会への貢献強化、及び知名度向上には会員が増えることが一番です。

皆さん自らがロータリアンになって良かったと思うような魅力ある活動の追及・展開に努めると共に、仲間との繋がり強化を通じて退会者を極少化し、かつ、価値観を分かち合う仲間の輪の拡大に、これからも挑戦しましょう。



RIゾーン1, 2, 3, 第45回ロータリー研究会出席報告

ガバナーエレクト
寺嶋 哲生 (柏RC)

過る2016年11月30日～12月1日、ウェスティン名古屋キャッスルにおいて、RIゾーン1, 2, 3, 第45回ロータリー研究会が開催されました。

本研究会は、2016-18年度の斎藤直美RI理事によって招集され、パストガバナー・ガバナー・ガバナーエレクト始めガバナー補佐・シニアリーダー等を対象に、ロータリーの最新情報や先進的事例が紹介されます。

今回は、ジョン・F・ジャーム会長夫妻を始めRIとR財団の在日委員、福田清成実行委員長始め実行委員、記念講演者・パネリスト等の特別参加者を交え、500名を優に超える多数の参加者の下に開催されました。

研究会に先立って、11月29日の夜にはRI会長夫妻の歓迎晩餐会が開催され、いくつかのアトラクションを交えつつ、和やかな時間を過ごしました。

研究会初日の開会式では、RI理事会・R財団・ポリオプラス等の近況報告が成され、次いでR日本財団・米山記念奨学会・ロータリーの友・ロータリー文庫・日本100年史編纂委員会・日韓親善会・日台親善会・2016年規定審議会等の報告が成されました。

初日の午後には、RI会長による基調講演の後、第一セッションでは「日本のロータリー100周年に向けて」、第二セッションでは「これからのロータリーを考える～規定審議会より見えるもの～」と題するパネルディスカッションが行われました。

RI会長は、この度の規定審議会での改変を踏まえ、只今のロータリーは歴史的な転換点にあるとしながらも、ロータリーの目的や中核的価値観には何らの変更はなく、ロータ

リーの本質は変わっていない旨を強調されました。

第二セッションにおいては、規定審議会での改変の意義として柔軟性の導入を掲げ、柔軟性がもたらすクラブの革新と活性化が縷々論述されました。

只今の情勢は、多様な国民性や経済状況・地域性から、最早ロータリーを一つの在り様で括る事は出来ず、各クラブが夫々の在り様を考え、独自の戦略計画を立案実施してクラブの活性化を図る。

柔軟性の導入とは、その様な多様な在り様を担保する為の方策である。

私個人はその様に理解をし、極めて示唆に富む意義深いディスカッションを拝聴した旨の印象を受けました。

続く2日目は、ロータリーモーメント「心に残るロータリー体験」から始まり、第三セッションでは「あれから5年～東日本大震災の支援活動と提言～」、第四セッション「地域と共に～34地区実践報告～」などのパネルディスカッションが行われ、夫々に示唆に富む奉仕プロジェクトが紹介されました。

また、ノーベル物理学賞を受賞された天野浩名古屋大学教授の特別講演「世界を照らすLED」も催されました。

2日間の会期を通じ、どれもが示唆に富む意義深いセッションであったとの印象を受けましたが、取り分け、規定審議会の改変はロータリーに柔軟性をもたらしたものの、ロータリーの本質には些かの変わりはないと主張されたRI会長の言葉には、相応の安堵を感じつつ、深い感銘を受けた次第です。



ガバナーノミニー就任にあたって

ガバナーノミニー
橋岡 久太郎 (佐倉中央RC)

暦の上でも節分を迎え新年を幸多き年としてお迎えのこととお慶び申し上げます。

ガバナーノミニーのご指名を頂きました、橋岡久太郎と申します。第11分区の佐倉中央RCに創立以来22年間お世話になっております。

この度はからずも重責を担うこととなり、月信の紙面にて当地区の諸先輩、皆様方にご挨拶申し上げますことに心より感謝御礼申し上げます。

2001-02年度鈴木雅博ガバナー、第11分区崎山征雄ガバナー補佐のもとでクラブ会長を、その後、崎山征雄ガバナー年度、得居仁ガバナー年度と3回経験させて頂き、また2015-16櫻木英一郎ガバナー年度にガバナー補佐を勤めさせて頂きました。

これにてお役も済んだと思っておりました矢先、まだ勉強研鑽が足りないとの諸先輩のご判断で更なる重責を学ばせて頂くことになりました。ロータリーは楽しくもありますが甘くはありません。

22年間、愉しく充実したロータリーを過ごして参りましたが、ガバナーノミニーを拝命いたし、ロータリーには高い職業倫理や世に冠たる奉仕活動が有り、真にそれらを担い

推進されているチームや方々がおいでになることを改めて知ることが出来ました。

海に例えれば、入り江の浅瀬で活動していた私は、今まさに、入り江の外には大きく限りなく深い素晴らしきロータリーが有ることに気付き、その海原を楽しみに学んで参ろうと存じます。

私の仕事上の教えに、世阿弥の「稽古は強かれ、情識はなかれ」と説く言葉があります。

「情識」は、傲慢とか慢心といった意味かと存じます。稽古も舞台も、厳しい態度でつとめ、決して傲慢になってはいけません。ロータリーも、奉仕の心、親睦の心、ともに誠心誠意の心がけで望んでこそ愉しくも充実した物になるのではないかと思います。

幸いなことに、温かくも激励くださる素晴らしきパストガバナーや先輩方、その皆様に分かり易き羅針盤を賜りロータリーの真の良さを見いだしたく存じます。

先ずはこれより約一年半、佐倉中央RCの力添えと2790地区の皆様方よりのご指導を糧に一生懸命に習い学んで参る所存でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



ガバナーノミニー・デジグネート就任にあたって

ガバナーノミニー・デジグネート
諸岡 靖彦(成田RC)

去る9月25日、地区大会で、2019-20年度のガバナーノミニー・デジグネートの指名をいただきました。大きな責任を与えられたことに身の引き締まる思いでありましたが、今年度青木ガバナーの下で地区ロータリー研修委員会副委員長として10月1日より始まる地区内14分区の「ロータリー情報研修会」の実行運営責任が身の内の過半を占めておりましたので、「目前の課題を一つ一つ乗り越えてまいります」と、壇上でスピーチしたことを覚えております。今その役割の一端を終えて、2月27日から始まるRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会…地区主催のロータリー情報研修セミナー)の準備と、次期寺嶋ガバナー年度の第9分区ガバナー補佐としての活動準備に取り組み始めております。標題に應えるために、私のささやかなロータリー体験とロータリー観を申し述べ、ご批判を仰ぎたいと存じます。

私の入会は2005年10月ですからまだ11年の経歴です。父が成田クラブのチャーターメンバー、長兄が成田コスモポリタンクラブのチャーターメンバー、次兄が11年成田クラブに在籍して、父子4人で100年のロータリー歴です。1970年学業を終え、6年間の修業期間に東京RC会員であった能率技師・荒木東一郎氏に師事し、父とこの個性的ロータリアンに指導者の姿を見たことが私の糧となりました。

事業家、経営者、専門職業人として、地域を代表し、世の為・人の為に活動し、地域社会を高い倫理水準と影響力をもって導くのが、RCの存在であります。そんな隆盛を誇っておりました成田クラブでしたが、私が入会する暫く前の頃になって蔭りを生じ、会員数も50人を割って往時の勢いを失いかけたことがありました。起死回生の思いで、数人の先達がクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)を持ち込み、クラブに新風を吹き込みました。＜組織の簡素化、全員参画、Plan ～ Do

～ Check ～ Actionの徹底、単年度の短期視野に陥らない継続的クラブ運営、パスト会長の重点活用、クラブ研修の充実＞などを打ち出して、何度もクラブ協議会で揉んで、クラブ決定したのです。クラブが目に見えて元気になるのを目の当りにしました。私はそうした流れの中で、2010-11年度のクラブ会長として、クラブ創立50周年記念行事に参画することが出来ました。3・11東日本大震災もその準備段階の出来事でした。

会長年度が終わって、地区研修リーダーセミナーに参加したことが私のロータリー・モーメント(田中作次RI元会長が言われる、素晴らしきロータリー体験の瞬間)となりました。＜受身の学習でなく、参加して、よく聴き、よく話す、自分で調べて、得心し、実践のモチベーションを高める＞そんな研修プログラムがロータリーにあった!ことを知り、感動しました。当地区ではやっと動き出したばかりのRLIに参加して、地区委員会には今年度が3回目の出向となりました。今年度分区毎に開催されました「ロータリー情報研修会」はその集大成の実践の場となりました。

ロータリー情報研修会では、多くの会員との出会いがありました。ロータリーをめぐる様々なご意見、ご指摘も沢山いただきました。様々な分区、クラブ、地域社会、ロータリアン、きわめて多様性に満ちていました。しかし固い殻に閉じこもっている部分もありました。ロータリアンは精神的、経済的、健康的に大きな余力と可能性を持つ、地域の指導的立場の人々です。クラブは意義づけのある目的や事業には、いつも惜しめない支援を寄せてくださる人々の集まりです。地球上の政治、経済、社会的状況は今、大きく変化しつつあります。この目先の変化に翻弄されず、地域社会の可能性をポジティブに先導して行くのがロータリーです。地域社会から花も実もあるロータリー活動を展開してまいりましょう!

平和への願いを胸に

2012-13年R財団親善奨学生 志賀 いずも

国際ロータリー第2790地区の皆さま、こんにちは。白井RCより推薦を受けて、第2790地区派遣奨学生として、2012～2013年にイギリスのエセックス大学大学院に留学をしていた志賀いずもです。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、早いもので、イギリスから帰国して3年が経ちました。帰国してからは、一般企業に勤めたり、NGO ピースボートのボランティア通訳として世界一周の船旅に乗船したりと忙しくも充実した毎日を送っておりました。2017年1月からは青年海外協力隊としてドミニカ共和国への派遣が決まっており、現在は渡航準備に追われています。

イギリスでの私の受け入れ地区は1240地区で、ホストクラブはKelvedon and District Rotary Clubでした。会員数が35人ほどの、とてもアクティブなクラブで、音楽祭やスーパー、街頭などで頻繁に資金集めの活動をしていました。このクラブでホストカウンセラーとして1年間私の面倒を見てくださったのが、サンダーズご夫妻です。2人ともロータリアンで本当の家族のように接してくれました。到着時には空港まで迎えに来てくれたり、クリスマスには家に招待してくれたり、イギリスの料理を教えてください・・・学校に提出する論文の英語のチェックまでしてくれました。この2人がいなかったら、イギリス生活をスムーズに始めることも、これほど充実した1年を送ることもできなかったと思います。



サンダーズご夫妻と

エセックス大学の大学院では、人権学を専攻しておりました。エセックス大学は人権分野の主要な研究機関で、世界中から高い評価を受けており、卒業生は国際機関の人権分野で働いている方が沢山いました。そのため、学生も世界各国から集まった人権の実務者が多く、教授だけでなくクラスメートからも多くのことを学ぶことができました。

このように大変お世話になったRCですが、私がロータリーと出会ったのは、奨学金制度を知るずっと前のことでした。ボランティアとして白井市の青少年国際交流事業の手伝いをしていたころ、国際交流事業に参加していたロータリアンの方々と出会ったことがきっかけで、RCのことを知ったのです。ロータリーの活動は本当に多岐に渡っていて驚きました。貧しい方々の支援をしたり、ポリオの撲滅に勤めたり、社会活動をしたり。そのような活動を世界中で行っているからこそ、ロータリーの奨学金を受けたと言うと、多くの人が理解してくれましたし、色々な場所でロータリー繋がりの友人ができたのだと思います。

これから向かうドミニカ共和国では、マリア・トリニダ・サンチェス県の県保健サービス局に配属され、コミュニティ開発隊員として、地域の健康の増進やエイズの啓発活動に邁進してまいります。ドミニカ共和国では、RCの柱でもある、「地域社会に根ざした活動」をしてきたいと思っています。自分自身の視野を広げ、新しいことを吸収するだけでなく、現地の方々にも新しい気づきをしてもらえたら嬉しいです。



私の活動は、今月のテーマである「平和と紛争解決」からは少し離れているかもしれませんが、現地に入り、現地の人々と同じ暮らしをしながら相互理解を深めていくことも平和への大きなステップになると思っています。世界を旅する中で、人と人との出会いが平和への道を築いていくと学びました。友人のいる国に戦争を仕掛けたいと考える人は少ないでしょう。今私ができることは少ないですが、いつかロータリーの体験やピースボートの経験を生かして、平和・紛争解決の分野の国際機関で活躍できる人になることが目標です。

国際ロータリー財団のおかげで、道が開け新しい夢ができました。3年経った今でもあの経験は忘れません。帰国した際には卓話等でRCの方々にご報告できればと思っています。それでは2年間行ってきました！

フィリピンにおける歯科医療奉仕

会長エレクト 時田 清次(市原中央RC)

市原中央RCは2017年に30周年を迎えます。

記念奉仕事業を模索していたところ、市原中央RCの高橋啓子会員が参加する1984年から始まった「日本の歯科医によるフィリピンでの歯科医療奉仕」に着目しました。

それはロータリーが目指す6つの重点項目のうち「疾病予防と治療」に合致するからです。

貧困層では虫歯を放置したり、経済的な理由から治療に行けず、悪化するケースが多いといえます。また、甘い物や炭酸飲料を取るにもかかわらず歯磨きの習慣が浸透していないために虫歯予防ができていません。

この状況を少しでも知り解決できるように奉仕活動に参加しました。

11月23日から27日フィリピンでの歯科医療奉仕があるとの連絡を受けたので、市原中央RCから歯科医 高橋(啓)会員、ボランティア 三好会長、藤田幹事、時田(清)会長エレクトが参加しました。



24日の奉仕作業終了後の記念撮影



24日に医療奉仕があることの広告

11月24日ケソン市のBARANGAYにおいて歯科医療奉仕を行いました。

参加者はダウNTOWNマニラRCからフィリピン歯科医師所属の歯科医10名ボランティア10名、サンパロックRC・ローターアクトクラブからボランティア4名、市原中央RCから歯科医1名ボランティア3名、東京中央RCからボランティア1名、旭川北RCボランティア5名、鹿島臨海RCボランティア1名、波崎RC歯科医1名、日本の歯科医4名ボランティア3名がお手伝いという形で奉仕活動を行い、1日間で311名の治療を行いました。

治療後、痛み止め、抗生物質と一緒に歯ブラシとポケットティッシュを配り虫歯予防を啓発しました。今回の薬品はクラブから10万円とDDFから10万円の補助金で購入されたものです。

抜歯後、大人・子供の区分と抜歯の位置などを確認しに薬の配布と服用の説明を行いました。

11月25日、オロンガボの先住民民族Aeta族の地区を訪れ、歯磨きの習慣を持たない人々に歯ブラシとペーストを配り、ブラッシングの方法やタガログ語で書かれたパンフレットを配布し、現地ロータリアンと歯科医による予防教育を行いました。



25日の歯ブラシの予防教育の広告

参加した村民は150名で教育を受けた子供たちは88名でした。

オロンガボから貧困地区の農場に行くために川を渡らなければいけません。

橋は台風で流されて歯科医とボランティアは裸足になり川を渡りました。



川を渡る歯科医、ボランティア



歯磨きの指導を受ける子供たち

歯磨き指導を受けた子供たちの返事は大きく、素直な良い子ばかりでした。

私たちはこの予防教育をしたことが治療よりも大事なことでと確信しました。

25日の夜、ダウNTOWNオロンガボRCの主催でセービックのホテルで夕食会が行われました。

参加したRCの友好の証に各クラブのロータリーペナントの交換を行いました。また、ダウNTOWNマニラRCのバスターから歯科医療に対する感謝の気持ちを話され30年の奉仕活動による信頼関係の大きさを実感しました。

11月26日奉仕作業最後の日です。オロンガボでの歯科医療活動を行いました。

26日は73名の治療を実施しました。

参加者は24日と同じメンバーですが、ダウNTOWNオロンガボRCから16名のボランティアと3人の日本人の歯科医1名とボランティア3名が加わりました。



26日歯科医療奉仕の案内



オロンガボ歯科医師による医療奉仕

今回の奉仕作業を通じて感じたことは、30年間の奉仕作業を続けてきたことが大変であると同時に、マニラと日本の信頼関係の大きさに敬意を抱きました。そして、この活動がロータリーの目的である6つの重点項目「疾病予防と治療」に合致していて、日本の高い医療技術がフィリピンの歯科医と共同作業することで技術向上に役立っていることが分かりました。

私たちは今回初めてこの奉仕作業に参加しました。30数年間参加したボランティアには敬意を表し、私たちのできることは「フィリピンでの医療奉仕活動」を多くの人に知ってもらうように活動して行かなければいけない。特にロータリアンの事業として継続できるよう協力していきたいと考えています。

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑥ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、明治29年に米山はると結婚し、長女・愛子、次女・澄子、長男・東一郎、次男・駿二、三男・桂三をもうけました。愛子さんは高木逸雄氏に、澄子さんは荒川昌二氏に嫁しました。しかし東一郎さんを梅吉52歳の時に20歳で亡くし、駿二さんを58歳の時、21歳の若さで亡くしています。

東一郎さんは海軍兵学校に進みましたが近眼で初志を貫徹せず、慶応義塾大学理財科に編入、走り高跳びの選手にもなりました。駿二さんは中学入学後、ゴッホ「自画像」を手本に絵筆を動かし、やがては白瀧幾之進画伯の門をたたくような人柄でした。長男、次男を亡くした米山の嘆きやいかに。



養父母金婚式の祝いの家族写真
(米山梅吉46歳)

米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の名著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。
日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館
登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】 午前10時～午後4時
【休館日】 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま202号)

今月のトピックス

- ・寄付金速報 — 今年もよろしくお願いします —
- ・2017-18年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告
- ・感謝の気持ちにあふれた総会 — 台湾米山学友会総会 —
- ・上海で米山学友会が総会を開催

〈お知らせ〉

- ◆ご寄付の確定申告用領収書について
- ◆これから開催される海外学友会の総会関連情報
- ◆写真募集！

《今月のピックアップ記事》

2017-18年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12月13日、2017-18年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第1回セミナーを開催しました。

午前は、小沢一彦理事長からのあいさつに続いて、安増惇夫理事(第2700地区)による講義・全体会議「米山奨学事業の疑問に答える」が行われました。事前アンケートの結果をもとに参加者の意見を引き出しながら進められ、大変好評でした。

午後は、特色ある取り組みについての事例研究と、「奨学事業全般」「理解促進から寄付増進へ」「共に学ぶ事業」「多様な国からの採用」の4テーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。

終日にわたる盛りだくさんのセミナーでしたが、講師、参加者の皆さまのご協力により、各地区の経験や情報を共有する有意義な機会となりました。参加者アンケートからも、「全てが参考になり良かった。まねることから始めて、より良い委員会運営を目指したい」「米山奨学事業の目指すところ、意義について改めて認識を深めることができた」「委員長の役割が分かった。学友会も大切にしたい」などの声をいただきました。

終了後の懇親会では、地区を越えた委員長同士のネットワークづくりを図っていただき、「米山〇×クイズ」でさらに知識を深めていただきました。

第2回セミナーは、5月31日に開催予定です。

記事の続き、および、そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight202_pdf.pdf

■ 新クラブ設立

- 名古屋宮の杜ロータリークラブ 第2760地区
承認年月日 2016年12月5日 創立会員数：30名(男性30名)
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-22-16 ミナミ栄ビル402号
TEL / FAX：052-253-7821 / 052-253-7820
例会：第1&3木曜日 12:20～13:30 ウェスティンナゴヤキャッスル
- 古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ 第2820地区
認可年月日 2016年12月13日 創立会員数：10名(男性7名 女性3名)
〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木2408
TEL / FAX：0280-55-0208 / 0280-55-0208
例会：第2第4金曜日 19:00～ 美容室ルビナス古河西口店

■ 脱会クラブ

- 第2640地区 堺利晶RC RI理事会承認日：2016年11月30日
- 第2830地区 青森東RC RI理事会承認日：2016年12月31日
- 第2680地区 神戸ハーバーRC RI理事会承認日：2016年12月31日

■ クラブの柔軟性について

第45回ロータリー研究会においても2016年度規定審議会で制定案として可決されたクラブの柔軟性に関わる事項が取り上げられました。クラブ例会の柔軟性に関しては①制定案16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件②制定案16-26 例会取消の規定を改正する件③制定案16-30 直接あるいはオンラインの両方による例会出席を認めるよう、出席規定を改正する件 などがあります。この度の2クラブ設立においても例会回数を月2回として、早速新制度を取り入れております。

第45回ロータリー研究会に出席して

2016年11月30日から12月1日まで、名古屋のウェスティンナゴヤキャッスルにて678名の参加で開催されました。前々日の28日にはロータリー財団セミナー、前日29日はガバナー会、GETSそしてジョン・F・ジャームRI会長をお迎えしてご夫婦歓迎晩餐会が盛大に行われました。研究会の最大の関心は「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」。RIの最大目標はポリオ撲滅。その為、又クラブの活性化の為、会員増強が大事になってきます。故に例会の柔軟性、会員身分の柔軟性等が規定審議会で決定したものと思われます。ロータリーはあくまでもクラブが基本です。クラブ例会が楽しく癒しの場であればなりません、そしてクラブ全員が参加できる奉仕活動があるのです。ぜひ戦略計画を理解し、クラブは皆でクラブ目標を話し合い決定することが大事になり、楽しく意義あるクラブ活動が出来るのです。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐
菅原光志(鎌倉RC)

文庫通信 (352号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン(1)

- ◎「父 北島亘とロータリー」 北島メリー・エミ 1963 3p
- ◎「大夢翁 土屋元作」 日出R.C. 編 1996 199 p
- ◎「井坂孝の足跡」 鈴木清次編著 2009 221p
- ◎「村田省蔵の思い出」 伊藤武雄 1963 3p
- ◎「父 朝吹常吉を憶う」 朝吹英一 1963 4p
- ◎「父 市左衛門を憶う」 森村義行 1963 4p
- ◎「真のロータリアン平沼亮三」 上野 健 1963 4p
- ◎「父 岡崎忠雄の面影」 岡崎 忠 1963 4p
- ◎「星野行則翁の思い出」 磯野 巖 1963 4p
- ◎「宮脇 富 パストガバナーを偲んで」 東ヶ崎 潔 他 1968 13p

[上記申込先：ロータリー文庫]

—— ロータリー文庫 ——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日

訂正・お詫び 月信1月号に誤りがありました。深くお詫びし、訂正いたします。

※9頁 新ロータリアン3段目 [誤：綿貫 芳浩 正：渡貫 芳浩]

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付 メジードナー



鳥飼 三津男
(習志野 RC)

年次寄付（マルチプル・ポール・ハリス・フェロー）



寺澤 一良
(千葉南 RC)
20 回目



林 正弘
(千葉港 RC)
11 回目



畝本 一実
(市川東 RC)
5 回目



金親 博榮
(千葉南 RC)
5 回目



小泉 勝司
(松戸 RC)
5 回目



岡島 昭信
(柏西 RC)
4 回目



斎藤 重久
(松戸 RC)
4 回目



伊原 清良
(松戸 RC)
3 回目



江沢 一男
(千葉南 RC)
2 回目



池田 清
(松戸北 RC)
2 回目



下田 莊一郎
(市川東 RC)
1 回目



朱 孝
(習志野中央 RC)
1 回目



渡辺 敏弘
(松戸北 RC)
1 回目

（新・ポール・ハリス・フェロー）



星本 慎児
(鎌ヶ谷 RC)



井橋 雅彦
(八日市場 RC)



鈴木 均
(習志野 RC)



小川 一
(松戸 RC)



待山 克典
(松戸 RC)



湯本 高之
(松戸 RC)



林 希一
(松戸 RC)



中川 康彦
(松戸 RC)



小澤 盛明
(松戸北 RC)

恒久基金（新ベネファクター）



織田 信幸
(松戸 RC)

米 山 功 労 者



寺澤 一良
(千葉南 RC)
25 回目



斎藤 昌雄
(千葉南 RC)
4 回目



森本 次郎
(四街道 RC)
4 回目



山崎 喜雄
(千葉港 RC)
3 回目



星本 慎児
(鎌ヶ谷 RC)
2 回目



鎌形 芳法
(八街 RC)
1 回目



原 弘行
(八街 RC)
1 回目



児山 守治
(松戸北 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）



芝崎 均
(市原中央 RC)
信用金庫
2016 年 4 月 5 日入会



宮原 宏
(市原中央 RC)
地方銀行
2016 年 7 月 19 日入会



後藤 隆之
(習志野 RC)
土木建築工事
2016 年 11 月 2 日入会



吉田 剛
(浦安 RC)
自動車整備
2016 年 12 月 9 日入会



長谷川 陽介
(千葉北 RC)
税理士
2016 年 12 月 12 日入会



大和田 宜詳
(成田コスモポリタン RC)
和風レストラン
2017 年 1 月 1 日入会



黒澤 達哉
(佐倉 RC)
建設業
2017 年 1 月 4 日入会



奥水 貴
(佐倉 RC)
生命保険業
2017 年 1 月 4 日入会



小川 利彦
(印西 RC)
農業
2017 年 1 月 11 日入会



荒井 正晴
(市川南 RC)
税理士
2017 年 1 月 11 日入会

国際ロータリー第2790地区(千葉)出席・会員数報告(2016年12月分)

分区	クラブ名	出席率 (%)	例会 回数	会員数				
				2016 7/1	女性	当月	女性	増減
第1分区	市川	90.00	3	37	0	38	0	1
	市川東	100.00	3	41	0	45	2	4
	市川南	86.00	3	17	2	18	2	1
	浦安	88.40	3	35	2	43	2	8
	市川シビック	81.94	4	35	0	35	0	0
	浦安ベイ	72.20	3	13	0	12	0	△1
第2分区	平均	86.42	3.17	29.67	0.67	31.83	1.00	13
	船橋	98.81	3	27	0	28	0	1
	船橋西	90.83	3	40	6	40	6	0
	鎌ヶ谷	81.51	4	32	2	32	2	0
	船橋東	77.21	4	31	2	32	3	1
	船橋南	96.97	3	16	4	16	4	0
第3分区A	船橋みなと	90.08	4	21	5	21	5	0
	平均	89.24	3.50	27.83	3.17	28.17	3.33	2
	千葉	87.53	4	80	3	83	3	3
	新千葉	93.04	3	50	0	47	0	△3
	千葉西	94.65	3	53	3	51	3	△2
	千葉中央	71.15	4	32	0	34	0	2
第3分区B	千葉幕張	75.98	3	37	2	37	2	0
	千葉東	69.25	3	33	4	33	6	0
	千葉若潮	76.19	3	31	1	31	1	0
	平均	81.11	3.29	45.14	1.86	45.14	2.14	0
	千葉南	79.08	3	52	7	51	7	△1
	市原	70.00	3	38	2	40	2	2
第4分区	千葉港	71.43	4	23	2	24	3	1
	市原中央	79.00	4	50	2	50	2	0
	千葉北	79.77	3	27	3	28	3	1
	千葉緑	66.19	3	27	2	27	1	0
	平均	74.25	3.33	36.17	3.00	36.67	3.00	3
	木更津	77.03	4	27	3	27	2	0
第5分区	上総	70.31	4	17	0	16	0	△1
	富津中央	84.35	4	28	1	30	1	2
	木更津東	81.40	4	40	0	44	0	4
	君津	96.08	3	50	2	54	3	4
	袖ヶ浦	95.83	3	24	3	25	3	1
	富津シティ	100.00	3	15	1	16	0	1
第6分区	平均	86.43	3.57	25.13	1.25	26.50	1.13	11
	館山	77.55	4	53	3	53	3	0
	鴨川	94.73	3	31	5	32	5	1
	勝浦	94.87	4	37	4	38	4	1
	千倉	80.00	3	10	2	10	2	0
	鋸南	86.67	3	13	1	14	1	1
第7分区	館山ベイ	70.46	4	20	0	23	0	3
	平均	84.05	3.50	27.33	2.50	28.33	2.50	6
	茂原	89.53	4	65	3	65	0	0
	東金	73.40	3	20	1	17	1	△3
	大原	85.00	4	10	1	9	1	△1
	大多喜	94.44	3	5	1	6	1	1
第8分区	成田空港南	73.46	3	36	0	35	0	△1
	茂原東	91.66	3	22	2	21	1	△1
	茂原中央	80.79	3	17	2	19	2	2
	大網	72.22	3	30	1	30	1	0
	東金ビュー	82.90	2	20	1	20	1	0
	平均	82.60	3.11	25.00	1.33	24.67	0.89	△3

分区	クラブ名	出席率 (%)	例会 回数	会員数				
				2016 7/1	女性	当月	女性	増減
第7分区	銚子	89.17	3	39	4	41	4	2
	旭	70.60	3	44	3	44	3	0
	八日市場	84.73	3	39	2	41	3	2
	銚子東	79.96	3	36	2	34	2	△2
	平均	81.12	3.00	39.50	2.75	40.00	3.00	2
	佐原	85.41	4	47	0	50	0	3
第8分区	多古	86.11	3	15	0	15	0	0
	小見川	85.51	3	23	0	23	0	0
	佐原香取	86.36	3	24	1	25	1	1
	平均	85.85	3.25	27.25	0.25	28.25	0.25	4
	成田	69.61	3	59	0	70	3	11
	八街	78.31	3	27	2	33	3	6
第9分区	印西	61.77	3	23	1	23	1	0
	白井	59.99	5	17	0	16	0	△1
	富里	60.43	4	28	0	29	0	1
	成田コスモポリタン	90.20	3	67	0	67	0	0
	平均	70.05	3.50	36.83	0.50	39.67	1.17	17
	柏	76.40	3	56	9	58	9	2
第10分区	我孫子	75.39	3	22	1	24	2	2
	柏西	81.80	3	61	4	63	4	2
	柏東	87.14	4	32	4	35	6	3
	柏南	82.20	3	30	5	32	6	2
	平均	80.59	3.20	40.20	4.60	42.40	5.40	11
	習志野	81.06	3	26	1	26	1	0
第11分区	八千代	90.10	3	49	0	50	0	1
	佐倉	72.31	5	24	3	26	3	2
	八千代中央	91.30	2	29	2	28	2	△1
	四街道	82.69	4	25	2	26	2	1
	習志野中央	80.30	4	45	5	50	5	5
	佐倉中央	62.65	4	21	4	20	4	△1
第12分区	平均	80.06	3.57	31.29	2.43	32.29	2.43	7
	松戸	88.48	3	56	0	57	0	1
	松戸東	88.81	4	46	0	46	0	0
	松戸北	84.83	4	38	0	38	0	0
	松戸中央	76.72	3	43	6	44	6	1
	松戸西	83.62	4	29	0	29	0	0
第13分区	平均	84.49	3.60	42.40	1.20	42.80	1.20	2
	野田	78.16	3	58	8	59	8	1
	流山	78.30	4	14	4	15	4	1
	野田東	70.83	3	23	0	22	0	△1
	流山中央	86.67	3	23	2	24	2	1
	野田セントラル	86.22	3	23	0	25	1	2
第14分区	平均	80.04	3.20	28.20	2.80	29.00	3.00	4

クラブ数83RC

2016年7月1日	地区会員数	2,729人
2016年12月末	地区会員数	2,808人
2016年7月1日	地区女性会員数	166人
2016年12月末	地区女性会員数	176人

当月平均出席率	82.55%
増減	+79
女性会員増減	+10

物故会員 (敬称略)



マツモト トシミ
松本 俊身(第2分区 船橋西RC)
逝去日: 2016年12月31日(享年66歳)
入会日: 1999年10月1日

2月のロータリーレート

116円

KIRA CLUB in DISTRICT 2790

千葉港RC

千葉港RCには、専属のバンドがあるという情報を得たので、早速訊ねてみたくなった。

バンド名は“Bay Oppers”（ベイ・オッパーズ）。音楽好きのメンバー 3名がおやじバンドとして発足し、今年で15年目になるという。現在は外部より3名（女性ボーカル、女性サックス奏者）も加わり、ピーター・ポール & マリー、オールディーズ、和洋楽ポップス、和洋フォーク、歌謡曲等々、かなり幅広い楽曲を手掛けている。

ここに、主な活動を紹介させていただく。

- ★デイ作草部（知的障がい支援施設）バザーでの応援演奏、毎年10月（7年目）
- ★チャリティライブ 年4回（ラオス支援活動：4、6、9、12月の第3火曜オスカーにて）
- ★周年行事など各イベントでの演奏（年3～4回）
- ★オスカーにて毎週火曜日PM7:30より公開練習（千葉刑務所正門前）

「モットーとするところは、“まず自分たちが楽しむこと。”今後も更にバンド活動を広げ、音楽を通して多くの思いを伝えていきたい。」と、当クラブ船木幹夫氏は語る。

因みに、千葉市都町に位置する『オスカー』は、民家のような佇まい。ここでJazz演奏が？ ちょっとのぞいてみようかな、ついそんな好奇心に駆られてしまう。



※自薦他薦を問わずKIRA CLUBへの投稿をお待ちしております。（月信委員会）

糸魚川大火に地区より見舞金を送らせていただきました。

新潟県糸魚川市で昨年12月22日発生した大火は、新聞等での報道の通り、50～60年に一度の日本海沿岸都市特有のもので、強風による飛び火もあり150棟近くが全・半焼し、200名が被災しました。この中には、同市にある2つのロータリークラブ（RID2560 糸魚川RC、及び糸魚川中央RC）の会員9名の自宅、事業所、店舗等も含まれているそうです。

斯かる情報を得て、当地区は、早速、地区災害特別基金より50万円を拠出させていただき、見舞金としてRID2560 糸魚川大火義援金口座に12月29日振り込みましたところ、田中 政春地区ガバナーより「災害の実情説明、ガバナー補佐が中心となった被災者激励活動、頂戴した見舞金を有効に使わせていただく」等を含む礼状が届きましたので、ご報告致します。

働く喜びを『ロータリーの友』から受けよう

ロータリーの友委員会 地区代表委員 金井 浄
（成田コスモポリタンRC）

『はたらく』という大和ことばは「傍を楽にする」という語源から来ていると言われています。利他の精神が込められた言葉なのです。西洋で言う労働（＝アルバイト：使役）とは根本的に異なるのです。

『ロータリーの友』には皆さんが本業でもない仕事に懸命になっている姿が見られます。

その根源は「働く喜び」があるからではないでしょうか（「奉仕の理想」などと言わなくとも）。本業以外で得た「働く喜び」が本業での「働く喜び」に跳ね返る醍醐味もまた格別!!

今月の表紙



中山の節分会

開催場所 ▶ 大本山法華経寺 日時 ▶ 2017年2月3日（金） 第1回 13:00～、第2回 15:00～
住所 ▶ 千葉県市川市中山2-10-1

中山の節分会は法華経寺で行われている大荒行堂結界の荒行僧が総出仕し、国重文の大祖師堂にて、節分会が午後一時・三時の2回。参加の芸能関係者・来賓・年男・年女の皆様に特別大祈禱が行われ、堂外に出て當山貫首による「善星皆来 福はうち」と掛け声とともに豆まきが盛大行われます。福豆を授かろうと15000人の人が境内を埋め、春が来たことを喜ばれる。